

教科・科目	対象学年	単位数	教科書	使用教材
国語・現代の国語	普通科 1年	2	現代の国語 (第一学習社)	・「高等学校 現代の国語」学習課題集(第一学習社) ・重要頻出漢字リアルマスター3300(尚文出版)
科目の概要と目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。			
内容のまとめ	単元	単元の目標		
評論(理解編)	「生きもの」として生きる	・筆者の提案する人間の生き方について、文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・ものの見方や捉え方について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。		
	水の東西	・東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。		
	ものとことば	・具体(例示)と抽象(意見)の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解する。 ・言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。		
	「間」の感覚	・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。		
	日本語は世界をこのように捉える	・文章を分析的に読み、具体例を多用した論理の展開について理解する。		
	「文化」としての科学	・筆者が主張する科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。		
	現代の「世論操作」	・情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。 ・情報やメディアの現状について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。		
	フェアな競争	・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。		
	AIは哲学できるか	・文章を分析的に読み、仮説を積み上げて結論を導く論理の展開について理解する。		
	不均等な時間	・具体的事例から一般論への展開と、対比の構造とを手がかりとして、近代化と時間の合理性との関係を理解する。		
	ロビンソン的人間と自然	・「ロビンソン・クルーソー」を例として取り上げた筆者の意図を理解したうえで、主張を把握する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。		
話して伝える(表現編)	論理的な表現	・論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解する。 ・説得力を意識した表現のしかたについて理解する。		
書いて伝える(表現編)	書き方の基礎レッスン	・表記・表現の基本ルールを理解する。 ・接続表現の種類や用法を理解する。 ・比喩などの表現技法を理解する。		